

## 国際経済政策 冬学期（木3）2単位

伊藤隆敏・深尾京司

### 【講義の内容】

主に以下の問題について講義と重要な先行研究論文の輪読を行う。国際経済学の実証分野で論文のテーマを搜している学生を歓迎する。

- 1． 由貿易協定の経済効果と日本の対外交渉の現状
- 2． 対内直接投資の現状と日本の対内直接投資促進策
- 3． アジアの最適通貨制度
- 4． 介入政策の効果
- 5． 生産の海外移転、途上国の追い上げと日本経済
- 6． 貿易に体化された生産要素と日本の生産要素需給
- 7． 日本の高コスト構造と貿易構造
- 8． 産業内貿易と国際分業

本ワークショップは、日本経済、アジア経済、開発経済学・経済発展等に関する研究発表の場である。ワークショップは年間を通じて行われ、報告は、学内・学外の研究者および大学院生によって行われる。博士論文・修士論文の執筆者に対して、複数の教官のコメントを得て論文を完成させるための機会を提供することが、本ワークショップの目的である。

### 【成績評価の方法】

授業でのプレゼンテーションと出席状況で決める。

### 【その他】

少なくとも学部レベルの国際経済学の知識を前提とする。